Sound Shadow

視覚障害者向けアイシャドウパレット

色を音に変えて叶えるサウンドメイク

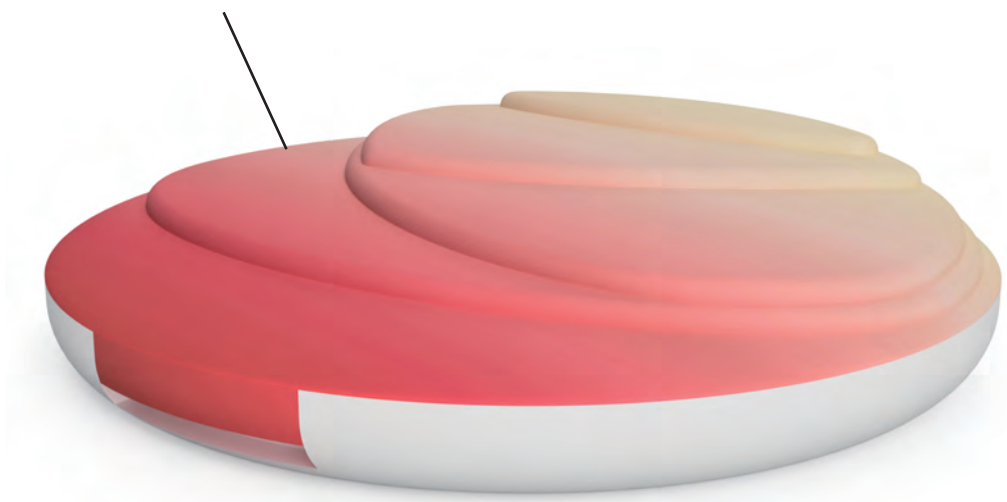
ユーザーを選ばない
なりたい自分をあきらめない
色を選ぶワクワクを提供する

化粧という行為が女性だけのものではなくなった現在、より多くの人が利用できる化粧品を提案したいと考えた。
障害者やシニアに向けた化粧品についてリサーチを進める中で、ブラインドメイクという技法について知った。
したがって**視覚障害者を主なターゲット**とし、色盲や発達障害の方に対しても**負荷の少ない化粧品**を提案する。

女性にとっては社会でのマナーとされる**化粧をより多くの人が楽しみながら生活の中に取り入れる**
ことを目的とした提案となっている。

ケースの外観デザイン

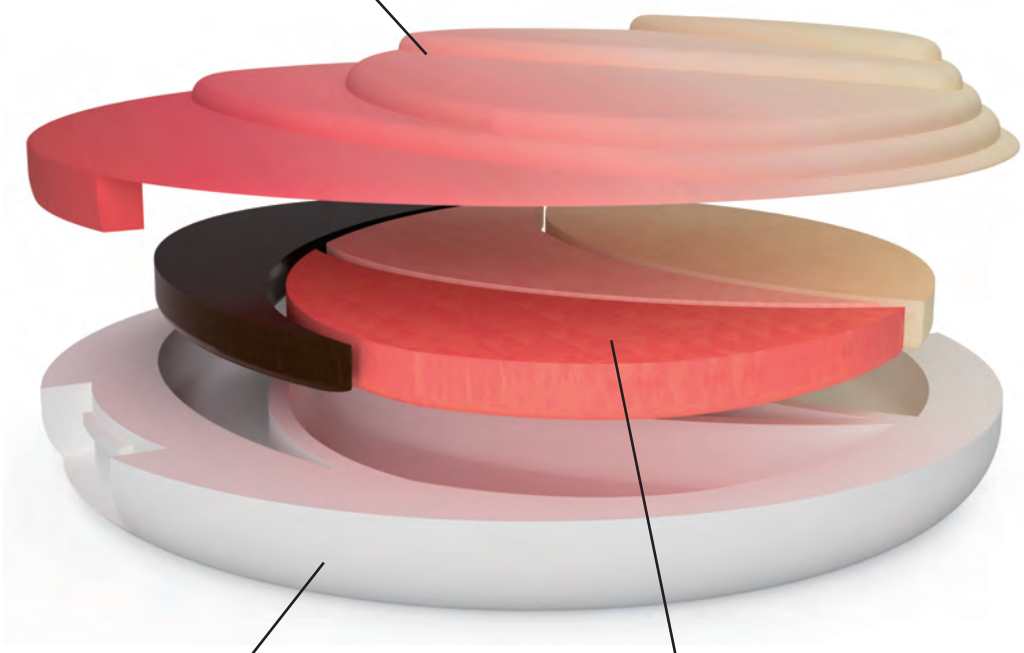
段差をつけることで手の感覚による形状の把握ができる



アイシャドウのカラーに合わせたグラデーション

商品ロゴタイプ

月を連想させるような形状



ホワイトのシンプルなケース

4 色のアイシャドウパウダー

商品ロゴマーク
人の横顔モチーフ

蓋の形状と関連した
デザイン

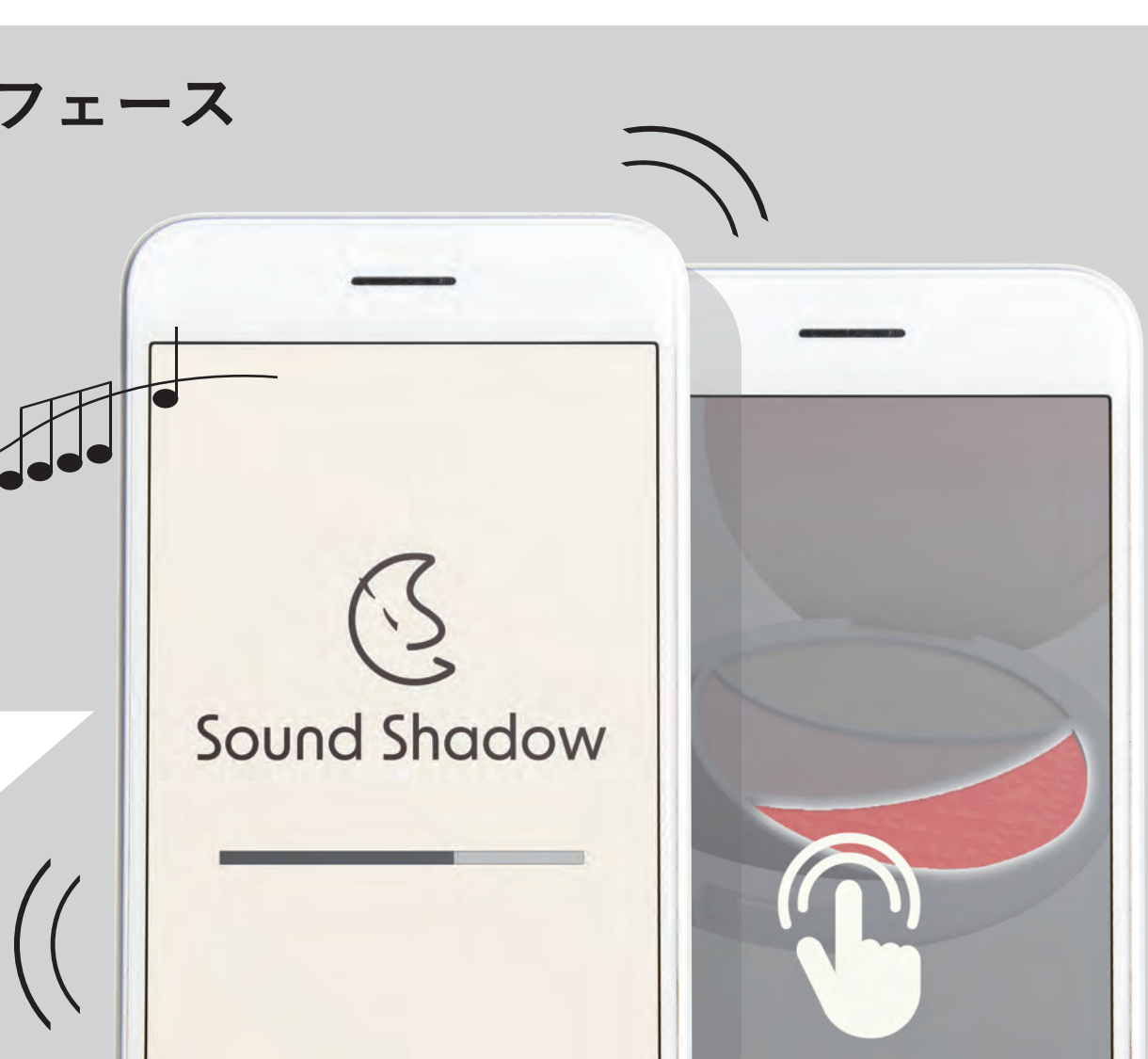
蓋のグラデーションと
中のグラデーションの向きを統一

音声と振動によるインターフェース

色を音として捉える

操作を覚える必要がないシンプルな 2 画面
操作方法については**音声案内を活用**する

Sound Shadow
サウンドメイクを楽しみましょう
音を聴くためには画面をタップ
自動でカメラを起動します



色と音の関係性

ロシアの作曲家であり、ピアニストであるアレクサンドル・スクリャービンによる
調と色彩の対照表（右図）を参考に、各パレットに対する和音を設定した。
この対照表はスクリャービン自らの**共感覚（色聴）に基づいている**。

各パレットの色合いは**パーソナルカラーを参考に設定**した。
（パーソナルカラー：人の肌や瞳の色に合う「色のグループ」を指す）
一般的には 4 グループに大別され、「春・夏・秋・冬」と呼ばれる。
調と色彩の対照表の中で各グループに調和すると考えられる色を 1 つ選択し、
対応する**調から和音や音楽を選定**した。

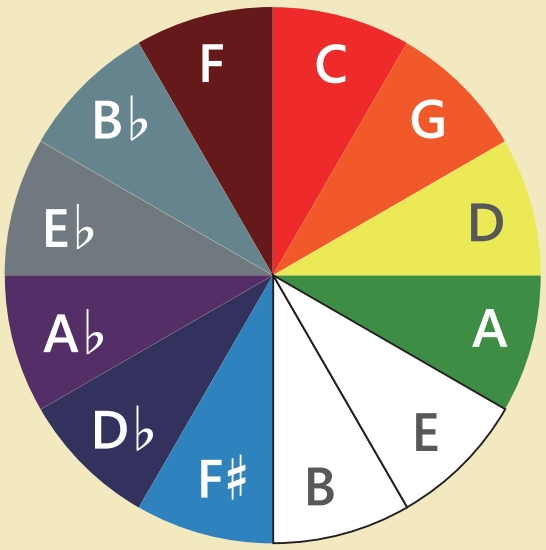
化粧に対する前向きな思いを後押しするものとして穏やかで明るい印象の曲を選定した。

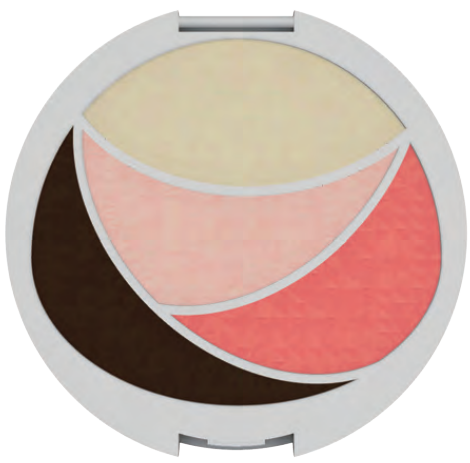
蓋を開けて**一色ずつ**撮影→**和音**が流れる
・色が明るいほど音が高く、暗いほど音が低い
ケースを閉めて蓋の**グラデーションカラー**を撮影→**クラシック音楽**が流れる

調と色彩の対照表はベースの調を決めるための基準であり、
対照表で選択した色をパレットの中に含めるとは限らない。

スクリャービンによる調と色彩の対照表

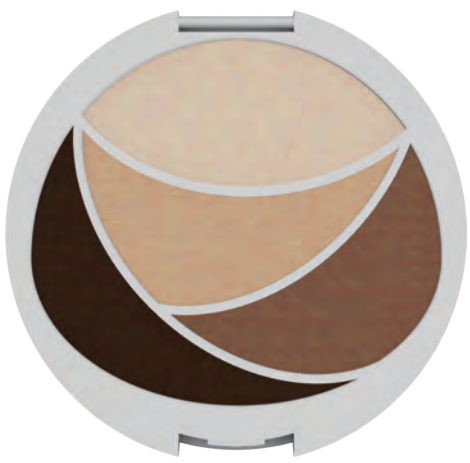
ト調　オレンジがかったバラ色
嬰ヘ調　鮮やかな青
変イ調　紫がかったスミレ色
ヘ調　黒ずんだ赤





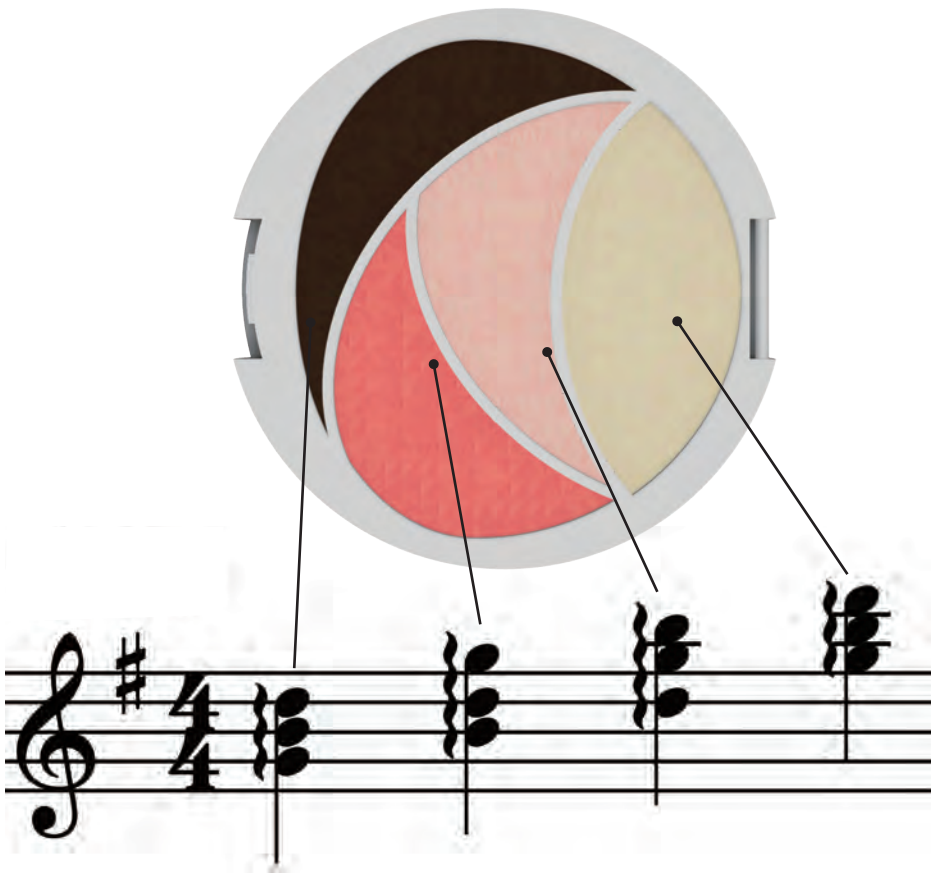
調：ト長調
曲：弦楽四重奏曲第 14 番　春
　　モーツァルト

調：嬰ヘ長調
曲：夜想曲 嬰ヘ長調 作品 15-2
　　ショパン



調：ヘ長調
曲：「四季」より第 3 番　秋
　　ヴィヴァルディ

調：変イ長調
曲：愛の夢　第 3 番
　　リスト

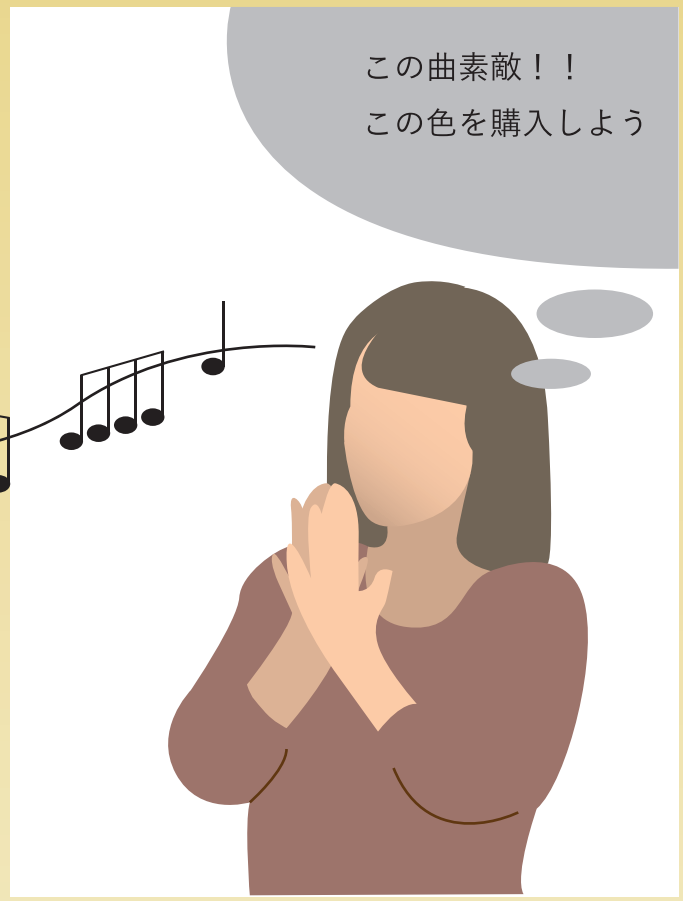


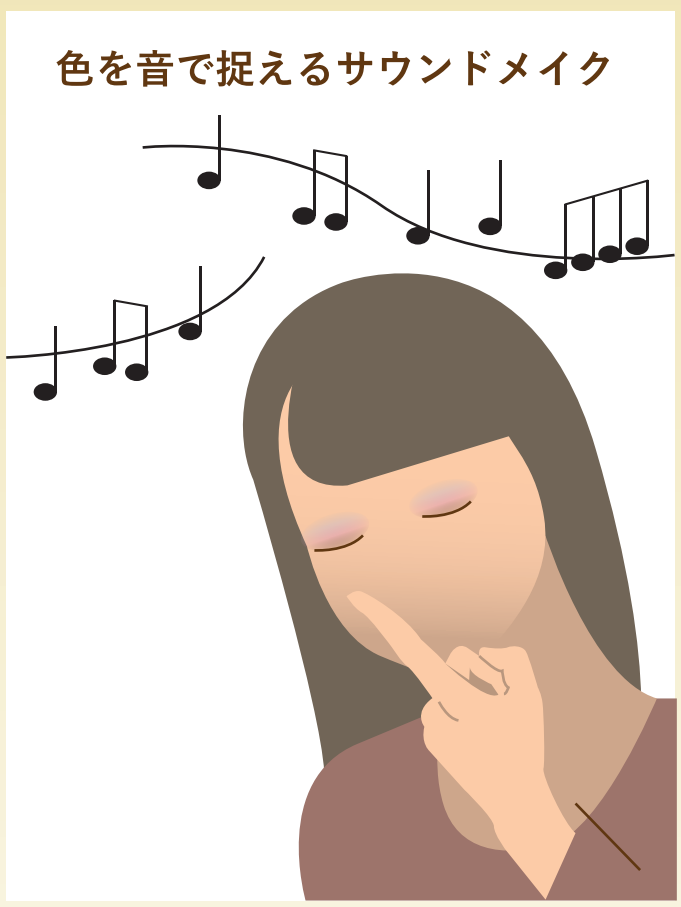
色と音の対応例

「春」グループのアイシャドウパレット
対応表から「**オレンジがかったバラ色**」を選択
対応する和音は**ト長調**
和音に対応する音楽は
モーツァルト　弦楽四重奏第 14 番　春

各色に対応する音は
G・H・D（ソ・シ・レ）の 3 音からなる和音
和音の一番下の音を基準として
暗い色は低い音で、明るい色は高い音で表現

視覚障害者による使用イメージ





視覚障害の方へ

今回の提案では**色を音として捉える**ため、自身で**色を選ぶ楽しさを体験**できる。
また、既に**調和する色を組み合わせたパレット**であるため、**失敗を恐れずに使う**ことができる。

色盲の方へ

メイクが女性だけのものではなくなってきた現代において、音を用いた化粧品は色盲の割合が多いとされる
男性も利用できる化粧品になるのではないかと考えた。**自分で選ぶ楽しさ**を感じてほしい。

ADHD の方へ

リサーチから ADHD の方の中には過敏さから化粧品自体に苦手意識がある方やナチュラルメイクといった
曖昧な表現が難しいと感じる方がいることが分かった。
今回の提案では**音を頼りに化粧品を選択**し、音楽を聴きながらメイクをすることができる。
新たな側面からメイクというものに触れることができるため、苦手意識の克服や問題解決の
手助けとなるのではないかと考えた。